



国際交流通信

June 13th, 2023 国際教育部 Vol.1

2023年5月に新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症になり、制限の解除や規制の緩和とともに町中には一気に賑わいが戻り、海外への渡航者や海外からの観光客も増加しています。星林高校でも、この数年実施できなかった講演会や研修会、海外への研修旅行や派遣受入を再開する方向で進めています。

国際教育部では、異文化理解や語学力、コミュニケーション能力の向上を促進するために、様々なサポートをしています。テニスコート横の棟1階に部屋があるので、気軽に訪ねて来てください！

主に、次のようなことを行っています。

1. 異文化理解や異文化コミュニケーションに関する講演・セミナーなどの企画および実施
2. 姉妹校・交流校等との交流事業の企画および実施
3. 語学研修や留学などの相談・紹介
4. 英語・中国語・韓国語・スペイン語検定の応援
5. 雑誌の貸出や閲覧
貸出：ENGLISH JOURNAL、聴く中国語
閲覧：JICA 機関誌 等



実施報告

★国際交流セミナー★

☆ 国際理解ワークショップ

JICA 関西センターの塩見 嘉則さんをお招きし、世界の現状に触れつつ、SDGsを達成するために自分たちに出ることは何かを考えました。

☆ 英語学習講座

京都大学国際高等教育院の柳瀬 陽介教授から、「英語学習とAI」をテーマに、英語の学習に対する心構えや効果的な学習方法を学びました。

☆ ESL 活動

本校を含む7校の外国人英語講師と一緒に、英語を使ったグループ学習を行いました。



★マレーシア訪問団受入★

5月19日(金)にマレーシアのSMK USJ12 中高一貫高から、34名の訪問団がやってきました。短い時間でしたが食や授業交流をして親交を深めました。



★国際理解講演会★

「国際の平和と安全～私たちにできることは何か～」

大阪女学院大学の国際・英語学部教授、樋川 和子先生が、国際法、安全保障、核軍縮・不拡散という難しいテーマについて、とてもわかりやすくお話してくださいました。先生は、G7 広島サミット開催記念シンポジウムでも、核兵器に頼らない世界を作ることの大切さをお話されています。



～FLT マイケル先生の紹介～



今年度から星林高校にいらっしゃった、FLTのマイケル先生こと、Micheal Lalremtluangaさんは、インド出身の英語の先生。インドでも5年間英語の教員をしてこの春日本へ。日本に関心をもったきっかけは、大学時代に参加した英語教育の学会で出会った大学の先生。日本で英語教育に携わろうと考えた理由は、インドと日本の英語教育がよく似ていることと、日本の「punctuality」なところが好きだからで、今後10～15年は日本で英語教員として仕事を続けたいそうです。またサッカー選手として2年間プロチームに所属していたことも。

そんなマイケルさんに質問してみました。



1. 日本で行きたいところは？

- ① Shrine & Temple
- ② Countryside
- ③ Theme Park

2. お気に入りの食べ物は？

- ① 食堂のカレー
- ② 焼き魚定食
- ③ ドーナツ

3. 好きな言葉は？

「It is our choice that shows what we truly are, far more than our abilities.」

マイケル先生の1. 行きたいところと2. お気に入りの食べ物は①～③のどれでしょう？答えや理由については、是非マイケル先生に聞いてみてください。

